

見る、此際初學者には往々會厭軟骨を見られざる事あり、そは舌を押ふる力不足の爲なる場合多し、會厭軟骨を越して直管を喉頭内に入る管軸を氣管軸を一直線の位置に持来れば喉頭は視野に来る、此際「コップハルテル」は患者の頭のみを適當に後方に回轉せしむ可し、此動作は實に検査の難易、成、不成を來すものなれば此時の「コップハルテル」は特に熟練を要するものさす、喉頭に入るや其後の法は背位の場合に述べしものと同じさす。

**食道検査** 前法にてよきも只患者の位置前者の如く屈するを要せず、體は殆んき60度以外にあらしめ直管を會厭軟骨を越へ食道口に送るや患者の顔面は地平線と約60度の位置にあらしむれば食道軸と管軸とは一致す、此際患者を「そらす」可からず、「コップハルテル」の妙は術者の巧み相一致すれば平易に行はる。

**注意** 坐位を取れる場合にて其直管を會厭軟骨を越へて後上轉せしむる際多く患者の上歯列又は齒齦を支點とするこゝあり、大に慎む可きこゝなり、これ此際に於ける力點より支點に至る距離と重點より支點に至る距離と其差大なるに因り此失敗を來すなり、故に初學者に於ては更に他の手指を患者口腔内に送て舌根邊にて直管に更に支點を作るをよしす、さすれば此失敗なく且容易に直管を轉じ得。

以上は何れも深部検査には第2直管を以て延長 *verlängern* する法を述べたり、氣道検査は之を便利すれども食道検査にて初めより深部を窺はむとする時は長さ35「センチ」、直徑1「センチ」或は長45「センチ」、直徑1「センチ」を用ふるこゝあり、此の場合には導管「ブジー」(Leitungsbougie)を用う即ち此「ブジー」を食道鏡管に挿入し置き食道口以下迄直管を送り「ブジー」のみをぬぎて後目にて視つゝ深部を検査す、之を用ふる患者の位置は横臥位又は坐位を適當さす、術者は右に食道鏡管の管部を左手にて患者の舌を引き舌根を管にて押へつゝ送入す、此時の「コップハルテル」は前記と同様なり、決して患者を「そらす」可からず、脊椎弓に障碍せらるゝ故なり。

患者の上歯列の缺損部を應用するこゝ、患者の殊に上門齒の發育盛なるものは送入障碍の一原因たればなるべく缺損部を應用す、缺損なき時は頭を少し横に回轉し大臼齒の邊より入る。

直達検査法には深さを知るこゝ大切なり、元來我科の検査は常に深さの觀念を保た

ざる可からざるは諸君も知らるゝ通りなるも殊に直達検査法に然るものさす、されば常に「フアントーム」を用て此の深さの推算 *Schätzung der Tiefendimension* を早く習得するは其技術の進歩に大關係あるものさ知る可し。

直管を押し込むには決して暗中にはざるこゝ、同時に管軸を検査す可き道軸とは一直線にあるこゝ、但導管「ブジー」應用の場合は別なり、且各管は豫め流動「パラフィン」をぬりて滑ならしむ可し。

直達検査法には常に助手及看護婦共に術者の氣を計らひ調和能くあるこゝ大切なり、殊に異物摘出等にて一瞬間を争ふ場合には一層大切なり、不調和の爲めに多大の勞を要し彼我の蒙る損害大なり。



## 久保教授最終の臨床講義

## Abschiedsvorlesung

—(昭和9年12月13日)—

我々學生が敬慕して已まぬ久保猪之吉先生が愈々この12月26日停年に達せられ敬壇より御退きになるに際して、1,2年の學生は未だ先生の醫咳に接したこともなく、將又、先生の御講義を聞きたいと云ふ熱望もあり、特に先生にお願ひして幸ひに先生の御快諾を得、12月13日耳鼻咽喉科講堂に於て先生最後の臨牀講義が行はれることになりました。前日放課後に夜晩く迄學友會委員一同が心をこめて講堂を飾つた。講壇の右の瓶には復郁たる眞紅の薔薇が盛られ左の瓶には深緑の月桂樹が艶々と挿され、中央にはマイクロフォンが二つ立つて居る。定刻30分前10時30分には此講堂も先輩や學生で充たされて、立錫の餘地もない。残念にも遂に講堂に入ることの出来なかつた者は、4年ボリクリ室並に3年實習室に設けられたラウドスピーカーを通じてせめて先生の御聲になりと接せんものと續々殺到、此處も間もなく満員となり、患者などは廊下に立つと云つた様な盛況振りだつた。各自銘々、或淋しさをもつて正面高く掲げられた“Abschiedsvorlesung von Prof. Dr. Ino. Kubo.”の文字を眺めては我等の久保先生のたゞれる足跡の大きさ、残された功績の偉大さを偲び誇らしげに相共に語るのであつた。午前11時、松浦總長を先頭に伊東、石坂、田原各名譽教授、醫學部の石原、武谷、大平、藤原諸教授、工學部の桑木教授、農學部の久保、植村諸教授、法文學部の須川助教等その他御着席。満堂は無量の感慨にうたれ、静寂が講堂の隅々までも支配してゐる時、先生には萬雷の拍手に迎へられて御登壇になつた。「吾親愛なる學生諸君」と呼びかけられてより約1時間先生の唇をついて出る言々々々、之は我々醫學を志すものへの指針に外ならぬ、忘れられない記念の言葉だ。聞くものは皆等しく尊敬と感激とにみちて我大先輩の信念をきゝもらすまじと耳そば立てるのであつた。感激と興奮の渦中に先生最後の講義が終つた。時正に12時過ぎ、拍手はしばし鳴り止まず、送るもの送られるもの、すべて萬感交錯、胸は張りさけるばかりだ。

次いで豊島君立ちて學生一同に代り聲涙共に下る感謝の辭を述べればこゝに永遠に記念すべき先生の御名にふさはしい最終臨牀講義も大盛況裡に終つたのである。(委員記)

## 164. 臨牀醫家に必要なる要素

吾親愛なる學生諸君

本日は私の最後の臨牀講義に際しまして、諸君が本大學創立以來始めての企てをお催し下さつて、最後の講義を御清聴下さる事は私の非常に満足さしまする處で、又非常に感謝する所であります。獨逸の諺に Ende gut alles gut. 云ふ詞があります。私は最後の講義には出来るならば今迄の永い間の経験を纏めて清算する積りで話したいのでありますけれ共、此28年間の経験は非常に多岐多様であり、とても短い時間でお話することは出来ませんから本日は茲に掲げました様な表題の意味を以て私の経験の一部をお話したいと思つて居ます。

本日は特に總長閣下を始め私の最も親しみを以て御交際を願つて居る方々の御臨席下さいました事は衷心から感謝致す次第であります。

本日は主として臨牀方面に於て申述べたいと思ひますけれ共、それにしても28年間取り扱ひました外來患者は13萬3539人、入院患者1萬6941人、兩方で約15萬人に達して居ります、手術例は4萬2872例で非常に多數でありまして總ての事を申上げる事は勿論出来ませんから、其内の1,2のものに就て申し上げまして、如何にして私が患者を取扱つて居るか、又患者を治療してゐるかといふことを御参考迄に述べ度いと思つて居ます。

茲に掲げました表題は「臨牀醫家に必要なる要素」といたしましたが、それも亦詳しくお述べするといふことも困難でありますから、平日考へてゐる要素の一端をお話したいと思つて居ます。

第一患者を診察治療する上に於て、吾々は研究的態度を持たねばならぬ、即ち眞理を追究するといふ事は醫者の最も必要なことで科學者許りでなく、實地家も眞理を追究して分らない事は分らせる、癒らないものは何處々々迄も癒らせるといふ信念がなければ醫術の進歩はないのであります。第二の要點は、患者を見まして惻隱の心を起すといふことであります。之は私が改めて申す迄もなく獨逸のフーフランド(Hufeland)(有名な醫者で長生術(Makrobiotik)を書き又ゲーテ等を診察して居つた醫家であり



ますが)、此人の本を日本の杉田成卿先生が翻譯致しまして醫戒さいふものが残つて居ります。醫者の誠で即ちその一番に「病める者を見てこれを救はむと欲する情意、是即醫術の由て起る所なり。」これは至言であります。吾々が患者を見まして如何にして救はんかさうしても助けてやり度いさいふ心理作用に醫術の進歩があり、醫術の尊い處があるのであります。以上の2點に就ては特に諸君の御注意を願ひ度いさ思つてゐる次第であります。以下私が遣りました所の1,2例に就て御話しませう。さういふ動機によつて其結果に到達したか御話しする爲標本を患者を供覧します。

本日は最近取扱つた1,2の患者に遠近から来て頂いたのであります。あまで御目にかけて説明したいさ思つてゐます。茲にあります處の赤紙の張つてある此標本は世界で最初のものでありまして、本教室より外にないものであります。私が1917年此教室を開きました時、其年の7月對島の國から21歳の婦人が参りました。その患者は鼻茸で來たのであります。7年前から鼻が塞つて困るさいふ患者でありました。私はその患者を診察致しまして、私の師匠キリアン先生が1905年即ち2年前發表された一種上顎竇中に出發せる Polyp であらうと思つたのであります。自分の師匠の説を是非するさいふことは良くないかもしれませぬけれど、正しいものであるならば、これを證明し間違つておるならば正し度い考へを持つて居つた。實際の所その當時歐羅巴に於ても上顎竇の中から「ポリープ」が出て來るさ言ふ説に就ては疑念を持つて居る人が多く専門學會の席上で討論の中心になつて居たのであります。私は此患者に出會つて如何にして、其出發點を證明しようかさいふことに就て考へたのであります。キリアン先生は鼻の中に出て居ります鼻茸を鼻の中から「シュリング」を入れて取つて居られたのであります。私は考へるに鼻茸を取つてしまへば根が何處にあるか判らない。それで鼻茸の手術を止めていきなり上顎竇を開いたのであります。竇内には「ポリープ」の根がある。それを引けば鼻内の「ポリープ」が動く、そこで上顎竇の粘膜を一緒に附けて取つたのであります。初めてかゝる例に遭遇し、その後も此例と同じものが引續いて参り、同じ様な方法を施して上顎竇の粘膜を「ポリープ」に接續したまゝの標本を得たのであります。此處にお目にかける最初の例は萬國醫學會でロンドン迄参つて來た標本であります(笑聲起る)。これでキリアン先生の説が確證を得て動かすことの出来ない

ものになつたのであります。

次に口蓋成形手術、口蓋破裂を縫ひ合す此手術を容易に行ふ爲に新しい縫合針を考案したのであります。元來口蓋を縫ふ場合にはランゲンベックの針を始め色々ありますが、適當なものは非常に少い、私は如何にして新縫合針を考へたかさいふことを申します。當時外科の大森先生の刺戟を受け、口蓋縫合は如何にすれば最もいゝかと言ふ事に就て道を歩くにも考へて漸く一種の針を完成したのであります。しかし此口蓋破裂を縫ふさいふことは他の人にも出來ますが、それから發音の回復を計るさいふ事は更に困難であります。平日の臨牀講義で述べましたが、口蓋が裂けて居りますと、聲が鼻に出ます、即ち開鼻聲(Rhinolalia aperta)となりまして馬さ云ふ字を發音してバさいふ音が出なくてマになる。男はナンになる、漢音と吳音の區別は此軟口蓋の作用如何にあるので(馬 b→m. 男 d→n)北方の人が鼻にかゝるのを如實に語つてゐるものである。口蓋破裂患者は鼻に聲が通り發音が非常に障得される。しからば縫つてしまへば發音が癒るかさいふさ直ちには癒らない。非常に六ヶ敷、此發音の矯正に就て苦心したのであります。吾教室には聲音言語障得科を全國に卒先して設置し、發音の矯正に注意したのであります。今日、口蓋破裂縫合後の患者2人をお目にかけますが、1人は發音は大變良くなりますけれど、調節が尙充分にゆかない。1人は完全に癒りまして尋常の人さ殆んど變りない話をするのであります(患者供覧)。

甲 13歳の男子

「年は幾つでしたかね」

「13」

「あなたバビブベボを言つてご覧なさい」

「マミムメモ」

「大變良くなつて参りました、何時手術しましたかね、今年でしたか」

「はい」

「今年何月」

「7月」

乙 15歳の女子



「年は御幾つ」

「15」

「11の時でしたね、入院して居つたのは」

「はい」

「バビブベボを言つてご覧なさい」

「バビブベボ」

「聴いて分らない程完全に發音が癒つてゐます」

「ダヂヅデドを言つてご覧なさい」

「ダヂヅデド」

「あなたは女學校に行つてゐるでせう。英語がよく話せますか」

「はい」

大變良く明かに言つてゐます。今御聴きになるやうに發音矯正上驚く可きもので一大進歩を考へて居ります。

次にお目にかけます患者は氣管支異物患者。かねがね臨牀講義でお聴きになつてゐるやうに氣管支の中に物が這入る、最も多いのは丸いもので豆類、それから色々の玉の類を口の中にくはへて居りまして、偶然話をしたり、笑つたり、驚かされたりして、氣管支の中に這入る。さうしますと非常に激しい咳嗽の發作があります。しかし段々落付きます。時によると次第に肺炎の徴候を起しまして周圍に炎症が擴がり喀痰が出て來て片方の肺は働く事が出來ず呼吸不能になるのであります。さういふ例は大抵は肺炎で死ぬか、又偶然に異物が喀出されることもあります。處がフライブルヒ大學教授キリアン先生が1898年長い金屬の直管を氣管支に入れて検査をし手術をする所謂氣管支鏡検査法(Bronchoskopie)を發明されました。

此方法によつて異物を取れば肺炎も總べて癒る、患者は助かるさういふ濟生の上に於て最も卓越した方法が出來たのであります。私がキリアン先生の所に參りましたのは1908年でありまして、丁度先生が盛んに直達検査法や氣管支鏡検査法をやつて居られました時で、私は1907年歸つて來たのであります。福岡にじつとして居つても患者は知らないから集つて來ない。それでは私は氣管支鏡や附屬の器械を持つて何處でも旅

行するのであります(笑聲)。此はツェルマツクと言ふブタベストの教授が喉頭鏡検査さういふものを歐羅巴に非常に早く擴めた。喉頭鏡を持つて歐羅巴を旅行に出かけて講演を開いたのであります。私は其例を知つて居りましたから、日本にも直達検査法を擴げねばいかんさういふ考へで旅行に必ず持つて歩いた(笑聲)。

東京に夏休みに參りました所が東大の岡田先生の教室に4歳になる男の子が太鼓の鉾を左肺に吸込んで熱は40度以上1週間續き肺炎で生命が六ヶ數く覺えないさういふので、昨日國に歸した許りださういふ時であつたのであります。之は一つ吾々の氣管支鏡検査法を施すに好適例であるから是非患者を呼び寄せて頂き度いさ申出で、電報を以て呼び寄せた所非常な熱で40度からあります。私は氣管支鏡検査で異物をさるのには實は始めてでありました(笑聲)。其席には外科の近藤先生を始め色々の方が見えまして手術を御覽になりました。私も始めての事で、さうも危惧の念を抱いて居りましたが、さうしてもさなければ日本に直達検査法が發達しないさういふ考へでやりました。所が1時間懸つても取れない。1人2人さ歸る人がある、之は私の手術の非常に妨げになる。それからさうしても取らなければいかんさ2時間かゝつて遂に上氣管支鏡検査法で異物を取り出したのであります。だから最後迄残つて御覽下さつた方は、直達検査さういふものは六ヶ數しいものであるけれども、異物は取れるものであるさういふ感じを起した。患者は翌日39度熱があり、取つても癒らなければ役に立たんと思つてゐたが3日目に熱が下つてしまつて1週間目に全く無熱になつて退院しました。其太鼓の鉾はこの教室内で取つたのでないけれども、私が取つたのでありますから教室に貰ひ受けて來まして日本最初の例になつて居るのであります。

キリアン先生の處に居りました時に肺の中に異物を吸込みまして佛蘭西邊から患者が參りました。處がその異物を先生が取る時に時によつては2時間かゝつても取れない、2日、3日もかかる。併ししまひには取つてしまひます。さうして先生が私に“Das ist Bronchoskopie.”(此が氣管支鏡検査法だ!)さういはれました。やり出したら止めちやいけない、今日は六ヶ數しいから止めよう、明日にしようと言つて置くさ患者の状態が悪くなつて死んで仕舞ひます。さうして醫者は取らうと思つてもチャンスを失つてしまふ、氣管支検査法は如何にして熟練するかさういふに、取らうと思へば取



つてしまはねばやまぬ徹底的な決心を持つて居る醫者でなければ進歩しない。

第1例は非常に苦心しましたが、その後段々熟達して來ました。私が此處の大學に來ましたのはまだ33歳で非常に元氣でありまして、朝から夕方迄かゝつて直達をやつて居つたこともある。或時等は大學の運動會でありまして窓外には喊聲が起る中に大森先生の昔の手術場で——曾て整形外科で使つてゐた赤塗のあの部屋——夕方迄喊聲を外にし助手と看護婦とを相手にして直達検査をやつてゐた事もある。吾教室では直達検査法を非常に熱心にやつて進歩の域に達し、始めの間は患者が随分遠くの處から來ましたが、近頃は餘り來なくなつた。これは近年教室で下手になつたのでなく門弟の人が上手になつて方々に散在して來ました爲に至る處に於て直達をやり異物を取るやうになつた。此處へ來るのは極めて六ヶ敷い複雑した例丈になつたのであります。此等摘出した異物は後で記念館を御覽下されば分りますが異物の一つ々々に一つの生命がかかつてゐるものと云つて宜敷し程の危険性を持つてゐるものであります。それで私は其後段々熟練しまして自分でも1907年よりは餘程進んだと自信して居ります。患者も大學に行けば必ず取れるものと思つて取れぬと不平を言ふ、取り出されるのが當り前と思つてゐる。一面から言へば教室の發達の良い現象であると思つてゐます。約1ヶ月前私の門弟で直達の出来る人から紹介附で6歳になる男の子で、左の肺に落花生が這入つてゐるのが參りました。X光線検査、其他の検査で分りますが熱が40度近い、呼吸困難があるので、來る直ぐ取つて呉れと云ふ。之は氣管切開をやつて暫く検査してやつた方が良いと思ひましたが、非常に苦んで居つて親が非常に急ぐので、それじや直ぐやりませうと云つて直ぐ取つた。5分間かゝらない。落花生は左の肺から取り出された。患者の熱は夕方から下りました、非常に喜んでもう歸してくれと言ふのであります。私はその子の親に向つて、大變子供は幸福であつた、命拾ひして御目出度うと言つた、處がちつとも満足氣でなく、昨日迄ピンピンして遊んで居た兒ですから病氣ぢやないのですと、されたのが當然のやうに言つて居る。私は心中不満を感じました。しかし良く考へてみますと人が知つて呉れやうが呉れまいが、さうでもよい、人の命を助けてやるさういふ考から出發して異物を取つたのでありますから、此人が分らなくても、褒めて貰はなくとも影響はなからうと思つたのであります。私は常に論語

の「人不知而不愠、不亦君子乎」と云ふ孔子の言葉を思ひ出します。自分に良い事をしたと自覺して居つた場合に人が認めてくれないさういふことは、人情に於て非常に忍び難い處である。これとやつてゐるのに何故禮を言はぬ。之は醫者ばかりでなく誰にも起る考へであります。然しそれはいけない。醫者として人の命を救ひ、眞理を追究し、人の分らない處を分らすさういふ事で自分が満足する。之は實に高尚な純な心であります。其心を持たなければ立派な醫者になれない。醫術が本當の尊敬を受ける事は出來ない。私は不満であつたけれ共自分が悪かつた。不純な心を起したと思つて引込んだのであります。さうか諸君もさう言ふ場合に出喰はされるに相違ない。その時は論語にある「人不知而不愠、不亦君子乎」を思ひ出される事を切に希望して置きます。

今日異物を取りました患者に來て貰ふやうに手紙を出して其中で來て居る患者がおります。

#### 第1例 12歳の男

「あなたは誰でしたかね」

「進藤」

「何時入院しましたか」

「、、、」

「忘れませんか、何を飲んだんですか」

「押ピン」

右肺に抽「ピン」、眞鍮製の押「ピン」を飲込んで矢張り熱や咳がりましたが、直ぐ取りました

「何さもないでしょう」

「はい」

「學校に行つてゐますか」

「はい」

#### 第2例 54歳の男

「あなたは誰でしたかね」

「伊崎」



「伊崎さん、あなたは何でしたかね」

氣管切開をやつて氣管のこゝに「カニューレ」を入れて何年か使つてゐましたが、金属の「カニューレ」の先が右の肺に落ちて異物になつたのを取つたのであります。此處へ来て取出して癒つたのであります。尙喉頭に狹窄がありますから「カニューレ」を取出す事は出来ないで別の「カニューレ」を使つてゐるのであります。

第3例 19歳の女

「青柳さん、あなたは何でしたかね」

「落花生」

「落花生を吸ひこみましたか、食べながら、話ししましたか、笑つたでせう。身體は大きいですがれども肺の中に這入つて非常に苦しませて、此處にきて、それで取つて、さうして後は何さもないでせう」

「ハイ」

「よう御座います」

第4例 1歳の女兒

「次は此患者は小さい患者でありますか何ヶ月ですか」

母親「9ヶ月で御座います」

9ヶ月になつた子供です。此間此處に見えまして肺に何か分らないが入つて咳を大變しまして苦しみますからさ云つて取つて貰ひに來たのであります。此兒は大きな麥の穂を右の肺に吸込んでゐました。右肺の上、中、下の3 Lappen が一緒に塞つて甚だしい呼吸困難があつた。さうして此處で取りました。

「後は達者でせう」

「ハイ」(母代辯)。

「此人も生命が助かつたわけでありまして、今日出て來られました」。

「宜敷う御座います」。(母に)

其次に喉頭癌のお話しをします。癌の事に就て日本でも近來漸く目が醒めて來まして、研究熱が盛になり、其早期診断さいふこを非常に注意して來ました。癌さいふものは始め局部的に出来るもので、早く診断を付けて、其處を手術して取れば癒るさいふ

譯ですが、早期診断が非常に六ヶしいのです。フックスの血清診断も出來ました。けれどもそれ丈による事は出來ない。醫者は眼で診断せねばならぬ。藥品や反應丈で診断が確になるなら醫者の手を要しない。培養方でも小使でもやれる。さういふ時代になるさいふこは未だ程遠い事である。現代の醫學は醫者の眼を以て診断を受けるのが最も確かである。昔から漢法醫者も其事は良く知つて居りまして、醫者には初一念が必要なりと申して居ります。初一念と申すのは、first impression 即ち患者を初めて見た時、頭の中に浮ぶ印象から頭の中で斷定を下す、それが出來れば本當の醫者である。試験管を執つた後でなければ診断が附かないのでは遅い。ゼクチオンをやつて初めて診断がつくやうでは甚だ遅い。(笑聲)。それは醫者のやる仕事でない。醫者は一目で見て直ぐ診断が付くやうになれば偉い醫者、立派な Kliniker である。此早期診断は困難である。醫者の立場からいふと初期には他の病氣との區別が付き難い。微毒も結核も癌に似てゐる。それを如何にして見分けるか、さいふこはさういふ初一念を養成しなければ出來ない。自分の事を申すのは、變でありますけれども、1907年柳河地方から一患者が來ました。その喉頭を見まして、私は癌腫と診断を付けました。近親の人に此は棄て、置いてはいかん、さいひましたが私を信用しない。當時私は未だ年が若くて私の付けた診断に不満であつたさ見えて他の方に轉々して診て貰つて、癌ぢやないさいはれて喜んで歸つて行つた一年経ちまして後呼吸困難が起つて氣管切開のやむなきに至つた。それから程經て死にました。患者が死ぬ間際になつてやはり久保先生が云つた1年前の診断は確かであつた、さいいつて死んださうであります。早期診断の困難なるこは、醫者に診断が困難な許りなのではなく、一般の素人にそれを信頼させるさいふこも困難である。それで吾々が癌腫の初期に診断を付け、癌を根本的に取るさいふこが出來れば癌は必ず治るのであります。喉頭癌の手術を施しました患者のうち最近にやつて近くに居る人を呼び寄せましたら8人見えました。喉頭全摘出で治つた患者は遠く滿洲、朝鮮邊りに居つてもお互の間に手紙のやり取りしてゐる。さういふ一つの變つた世界が出來て居る、恰も耳の聽えない仲間世界を作つてゐるのさ似てゐます(笑聲起る)。今日來ました此8人共喉頭癌がすつかり治りまして健康體になつて、體重も殖えてゐる。1人の人なごは私共の2倍もあり相な健康體に



なりました(笑聲)。さて根治療法はごうするかさいふご早期に診断を付けて喉頭全體を取つてしまふ。ある時、私の部屋に知人が來まして生々しい血潮の付いている喉頭の標本の名前を見まして、

「先生あの患者は死にましたか」

「さうして死んださいふのですか」

「此處に解剖した標本があるではありませんか」

「解剖ぢやありませんよ、手術して取つたのであります、之で生命が助かりました」さいふご、

「こんな大きな必要な器官を取つて生きていますか」さ驚いてみました。

發音器官を取り去るから勿論話は出來なくなる、發音は出來ない。然し乍ら一命は助かる。癌の壽命さいふものは普通は診断が付いてから1年乃至一年半であります。フランス學派の中江篤介即ち兆民居士は喉頭癌の宣告を受けた時、命はごの位あるかご醫者に尋ねました。一年半さいふつた。宜敷い、一年半です仕事があるさいふつて「1年有半」さいふ本を著はした、1年か2年経てば喉頭癌の人は必ず死ぬ。自然に治つて生きた例はないのであります。こゝにお目にかける3人の患者は皆生きてゐる、一命が助かつた。何れも一昨年手術したもので3年になるが再發の徴候がない。遠くに居る患者では數年以上になるものもある。今日は近くの患者丈御目に懸けます。何故喉頭癌が手術後に再發しないやうに行くかさいひますご、診断が極く早く付き患者も醫者に信頼して根本治療を受けるここに依つて始めて全治が成り立つのであります。私が手術をしなればいけませんよさいふご患者は信用しまして、手術を受けるご云ふ段取になつた結果良くなるのであります。しかしすつかり發音器官の喉頭を奪はれてしまつて不具になつては生きても生き甲斐が無いぢやないかご思はれるかも知れぬが、然し聲は出なく共生命があればよいさいふのは人情であります。しかし生命もあり、聲も出れば之に越した事はない。近頃は進歩して笛を使ふやうにしてゐますが、是で聲も出ます。今日3人御目に懸けます患者の中には話が巧くなり會話は勿論出來ます。電話も平氣でかける、演説も出来る、喉頭なしでものを言ふのであります。

#### 第1例 54歳の僧侶

「加々良さん」

「ハイ」(嗚聲にて)

此方は52歳の時喉頭全摘出を受けた宗教家であります。非常に信者が信用してゐる。喉頭を失つてゐる御説教が出來ない、御經を上げるごも出來ない。一寸考へるご非常に不幸な状態になつたのでありますけれども、壽命に於ては助かつたのであります。

此患者は笛を使はないが呟語で話が出来ます。此は食道上部の中の空氣を使つてやる話であります。

「加々良さん！聲は出ないけれ共命は助かつて嬉しいでせう」

「ハイ」(患者物いふも明瞭ならず)

「聲が出れで尙いゝでせう。話を一寸して御覽なさい」

「、、、」

「よほご判りますね——此處迄何時間懸りました」

「1時間半一寸」

#### 第2例 66歳男

「あなたは大変丈夫になりましたね。發音練習はしましたか、やつて、御覽なさい」

「私は吉田儀平、年は65歳、手術したのは昭和7年11月2日63歳の時、病氣前ごさいふご1貫600目體重が増しごります。ものを云ふご人が立つて見ます。それがお恥かしい丈で話には少しも差支へがありません」

#### 第3例 51歳男

「三宅さんでせう、手術は何時しましたかね、昭和7年でしたから、、、」

「私は昭和7年3月に手術しまして、4月の27日退院しました。それで今は久保先生の御蔭で此通り丈夫になりまして、手術せん前よりも今は達者で居ります。それから之で商賣の方の電話もごしごし致します。之は久保先生の御盡力であります。私は大変喜んで居ります、、、」

「三宅さんの方も大変丈夫になりました」

此患者も喉頭がなくて此皮膚の下は直ぐに食道になつて居ます。此氣管切開孔から



直ぐ氣管も肺も見えます。

以上標本や患者の供覧について申し上げました、其中から諸君は臨牀醫家に必要なる處の要素を御見出しになることが出来れば大變結構だと思ひます。

「海上に浮木あり、飄然として去つて不還、人生相逢亦難哉」さいふここがありますが御互に世の中に同じ時に生れ會ふさいふこそが既に奇縁である。まして今日は諸君に最後の臨牀講義を致し、御聴を願ふ事が出来ましたさいふここは、又非常に稀有な因縁として自分は嬉しく思ふ處であります。さうして今日最後の講義を致しますに就て私の胸中には一種千萬無量の思ひがあるのであります。私はもう少し申し上げ度いここもありませんし、又口緘して充分述べ盡すことは出来ません。甚だ支離滅裂な事を述べまして御清聴を煩はしました事は誠に失禮に存じます。又講堂が狭く皆さんを悉くお入れすることが出来ず、外に二つの別室の方にもラウドスピーカを通して聴いて頂いて居るさいふここは、非常に心苦しく思ふ處であります。

私は平素健康が勝れて居ない、寧ろ虚弱な身體でありましたけれ共今日迄さうなり健康を持続して、此最後の講演を無事に済ますことの出来たのは自分に幸福を感じて居ります。

曾て私の知人でありました女義太夫の豊竹呂昇が「自分は此高座の上からして「やれ婆引き下れ」さ云はれない前に退き度い」さいふ考を漏らして居ました。又「藝道の上から云へば途中で引退するさいふのは一種卑怯の沙汰であるかも知れんが然し自分はさう希望する」さいふここを言つて居ました。其當時私は、女の藝人であるけれ共日本一と言はれる程のものゝ覺悟は誠に見上げたものであると、さう感じて居つた。私も大學を退く時は最早役に立たないさいふ状態になる前に餘力を存して退きたいさいふことを念願にかけて居つたのであります。幸ひにして、今日諸君の面前で此盛んなる最後の講義をやらせて頂く事が出来たのは誠に自分の念願が叶つて幸福さ考へて居ります。さうか學生諸君、學問に忠實であつて、患者に對しましては熱情をそゝぎ同情を以て處置してやる。さいふここを心掛けられるやう切實に希望いたします。

私は最後に九州大學は永久に榮えよ！さいふ言葉を以て此講義を結びたいと思ひます。(拍手不止)

## 物件索引

### Sachregister.

(順序は五十音順に據る、數字は頁数を示し、「ゴチック」は項を指す)

#### あ

啞 Stummheit 251, 690  
 惡臭 Gestank 295  
 惡臭性球狀桿菌 *Coccobacillus foetidus* 296  
 惡性腫瘍 Maligne Geschwülste 313, 421, 432, 444, 448, 530, 568  
 惡性穿孔(鼓膜) Bösartige Perforation 163  
 惡性變化 Maligne Entartung 639  
 「アクチノミコセ」Aktinomykose 511, 582  
 「アスペルギルス」Aspergillus 107, 112  
 —, ニゲル *As. niger* 108, 109  
 —, ニーツランス *As. nidulans* 108, 109  
 —, フミガーツス *As. fumigatus* 108, 109  
 —, フラブス *As. flavus* 108, 109  
 外聽道——菌症 Otomycosis 107, 112  
 壓迫眼震 Drucknystagmus 65, 158, 165, 214  
 壓迫「タンボン」法 Drucktamponade 98  
 「アデノイド」腺様増殖症ノ部参照  
 「アデノイド」顔貌 Adenoider Typus 565  
 「アデノイド」手術 Adenotomie 569, 570  
 「アテローム」(粉瘤) Atherom 279, 457  
 「アドレナリン」Adrenalin 7  
 「アプシトリー」Apsithrie 684  
 「アフタ」Aphtha 620  
 「アフタ」性口内炎 Stomatitis aphthosa 503, 535  
 「アルコール」注射法 Alkoholinjektion 623  
 「アンギーナ」Angina 293, 352, 620  
 加答兒性——A. catarrhalis 474  
 菌絲性——535  
 ヒボクラテス氏——521  
 ブラウト、ヴァンサン氏——474  
 ルードウィッヒ氏——504, 599  
 其他、口峽炎、扁桃腺炎ノ部参照  
 安全針 Sicherheitsnadel 771  
 鞍鼻 Sattelnase 257, 273  
 生理的——Physiologische S 256, 273  
 第一度——257, 273  
 第二度——257, 273

第三度——258, 273  
 觀血的矯正法  
 伊太利法 Italienische Methode 276  
 印度法 Indische Methode 276  
 久保式整鼻術 277  
 按摩法 Massage  
 鼻内——291  
 鼓膜——177

#### い、お

萎縮性鼻炎、鼻炎或ハ創痍性鼻炎ノ部参照  
 伊太利法 Italienische Methode 276  
 遺傳 Vererbung 246, 254  
 異物 Fremdkörper  
 氣管枝——678, 716, 728, 788  
 喉頭——613, 638, 676  
 耳内——103  
 食道——708, 755, 760, 764, 770, 771, 775  
 鼻内——297, 313, 320, 328, 336, 343, 530  
 舞踏性——678  
 瘖啞症 Mutismus 684, 700  
 咽喉疾患 Krankheiten des Rachens 470  
 咽喉混合麻痺 Kombinierte Kehlkopflähmung 659  
 咽喉疾患 Pharyngolaryngeale Erkrankungen 604  
 咽後膿瘍 Retropharyngealabszess 474, 514, 518, 531, 543, 568  
 原發性——Primärer A. 517, 519  
 耳性——148, 520  
 續發性——Sekundärer A. 517, 520  
 咽後淋巴管 516  
 咽後淋巴腺 516  
 咽頭 Rachen (Pharynx) 473  
 上——(鼻咽腔) Epipharynx 470, 473  
 中——(口咽腔) Mesopharynx 470, 473  
 下——(喉咽腔) Hypopharynx 470, 473  
 —の常態 473  
 —の病態 473  
 其他上咽腔、中咽腔、下咽腔参照



咽頭炎 Pharyngitis  
 角化性— Ph. keratosa 504  
 顆粒性— Ph. chr. granulosa 474  
 寄生性— Mycosis-Ph. 503  
 側索性— Ph. lateralis 474  
 「レプトトリックス」菌性— Pharyngomy-  
 cosis leptothrica 474  
 咽頭「オツエーナ」Rachenozaena 296  
 咽頭角化症 Hyperkeratosis pharyngis 474,  
 502  
 咽頭間隙 Spatium retropharygeum 509  
 咽頭癌腫 Rachencarcinom 20, 26, 31  
 咽頭鏡 Speculum 472, 703  
 咽頭結核 Rachentuberkulose 539, 542  
 咽頭検査法 Pharyngoskopie 470  
 下— 472  
 ヘイ氏咽頭鏡検査法 Pharyngoskopie  
 n/Hays 471  
 上— 471  
 中— 470  
 前上— Epipharyngoscopia anterior 471  
 其他上咽腔, 中咽腔ノ部参照  
 咽頭丹毒 Rachenerysipel 512  
 咽頭「ヂフテリー」Rachendiphtherie 299,  
 300, 503, 535, 539, 542  
 咽頭肉腫 Rachensarkom 563  
 咽頭嚢 Bursa pharyngea 473  
 咽頭梅毒 Rachensyphilis 539, 542  
 咽頭扁桃腺(ルシカ氏扁桃腺) Rachentonsille  
 (Luschkasche Tonsilla) 473, 565  
 咽頭扁桃腺肥大 腺様増殖症参照  
 咽頭「ポリープ」, 上顎竇性 418, 462  
 印度法 Indische Methode 276

う

ウエスト氏法 Westsche Methode 468, 469  
 ウエスト, ボリアック氏鼻内涙囊手術法 Intra-  
 nasale Dakryozystostomie 468  
 ウキリス氏錯聴 Paraculis Willisii 174  
 ウェーベル氏法 Webersche Methode 37  
 ウェルホーフ氏紫斑病 Morbus maculosus  
 Werlhofii 332

え, 系

会厭嚢腫 Epiglottiszyste 626  
 炎症性穿孔(鼓膜) 122  
 延髄症候群 Syndrom of the bulbarnerves  
 660

嚥下障碍 Schluckstörung 497

お, を

横筋(披裂間筋) Transversus (M. interarytae-  
 noideus) 662  
 歐氏管「カテーテル」179  
 —送入手法 180  
 直達法 180; ローゼンミュルレル氏高法  
 180; 鼻中隔法 180; 口蓋法 180; 反対  
 側鼻腔ヨリスル法 180; 口腔ヨリスル法  
 181  
 —通氣法 Katheterismus der Eustachi-  
 schen Ohrtrumpete 178, 179  
 歐氏管鏡 Salpingoskop 269  
 歐氏管鼓室開口 34  
 歐氏管消息子擴張法 177  
 歐氏管通氣法 Luftdusche der Tuba 177, 178  
 歐氏管「カテーテル」通氣法 177, 178: ポ  
 リツエール氏法 Politzer's Verfahren 178;  
 ヴルザルツ氏法 Valsalvascher Versuch  
 177, 178

歐氏管閉塞 Tubenverschluss 173  
 嘔吐 Erbrechen 2  
 横竇血栓 Sinusthrombose 138, 144, 187, 219,  
 226

横竇周囲炎 Perisinuitis 138, 216, 219  
 「オーヂオメーター」Audiometer 41  
 —検査表 43  
 オグストン, リュツク氏法 Methode n/ Ogston-  
 Luc 427, 440  
 「オツエーナ」Ozaena 294, 298  
 咽頭— 296  
 氣管— 296  
 喉頭— 296

「オトアウヂオン」Otoaudion 41  
 。—検査表 41  
 「オトカロリメーター」(耳用温度計) Otokalo-  
 rimeter 60  
 「オトゴニオメーター」(耳用角度計) Otogo-  
 niometer 57  
 オドワイヤ(O'Dwyer)氏套管 654  
 音叉 Stimmgabel 37  
 温度性眼震 Kalorischer Nystagmus 59, 78

か, が

廻歸神經 N. recurrens 667  
 廻歸神經麻痺 Rekurrenslähmung 2, 3, 653,  
 661, 667, 671, 699

初生兒— 666  
 壞血病 Skorbut 331  
 外耳 äusseres Ohr 33  
 外耳炎 Otitis externa  
 寄生性— Ot. ext. parasitica 107  
 急性— Ot. ext. acuta 128, 184  
 急性限局性— Ot. ext. circumscripta ac.  
 88, 95, 97, 143, 153, 184, 194  
 急性汎發性— Ot. ext. diffusa ac. 97, 153  
 外耳結核 96  
 外耳梅毒 96  
 外傷性穿孔 Traumatische Perforation(鼓膜)  
 121, 122

外旋神經 N. abducens 207  
 外旋神經麻痺 Abducenslähmung 144, 205, 208  
 咳嗽 Husten  
 外聽道性— 113  
 懷中時計 Taschenuhr 37

外聽道炎 Otitis externa acuta 外耳炎参照  
 外聽道上棘 Spina suprameatum 198  
 外聽道「アスベルギルス」菌症 Otomykosis 107  
 外聽道外骨腫(骨贅生) Exostose der Gehör-  
 gänge 93, 96, 100  
 外聽道癌腫 96, 100  
 外聽道黑色腫 Melanom des äusseren Gehör-  
 ganges 235

外聽道穿孔 130  
 外聽道肉腫 96, 100  
 外聽道乳嘴腫 96  
 回轉椅子 53  
 回轉性眼震 Drehnystagmus 52, 79  
 外鼻 äußere Nase 256  
 開鼻聲(開放性鼻聲) Rhinolalia aperta  
 258, 497, 787

海綿法 Schwammethode 639  
 下咽頭 Hypopharynx 470, 473  
 —検査法 472  
 潰瘍性義膜性扁桃腺炎 Tonsillitis ulceromem-  
 branacea 537  
 外來手術前注意 18  
 會話語 Konversationsprache 37  
 カウパー氏法 Cowper'sche Methode 387  
 下顎關節部炎症 88  
 蝸牛殼 Schnecke 33, 36

顎下間隙 Spatium submaxillare 509  
 顎下腺 Glandula submaxillaris 483  
 —排液管(ワルトン氏管) Ductus Whar-  
 tonianus 494

顎下腺炎 511  
 顎下腺唾石 494  
 下甲介 Untermuschel 312  
 火傷 Verbrennung 773  
 下垂膿瘍 Senkungsabszess 517  
 脚氣 3, 638, 653, 667, 697  
 「カニューレ」氣管套管参照  
 痂皮形成 Borkenbildung 295  
 蝦蟇腫 Ranula 482, 526  
 感音器 Schallempfindender Apparat 33  
 靱刺鏡樣鼻 Lorgnennase 273  
 眼球震盪(眼震) Nystagmus 49, 163  
 壓迫— Drucknystagmus 65, 158, 165, 214  
 溫度性— Thermischer Ny. 59, 78  
 回轉性— Drehnystagmus 52, 79  
 偶發性— Spontannystagmus 50  
 坑夫— Nys. minorum 49, 163, 230, 242  
 實驗性— Experimenteller Ny. 52  
 小腦性— Ny. cerebellaris 220  
 前庭器迷路性— 163  
 定律性— Rhythmischer Ny. 49  
 電氣性— Galvanischer Ny. 66  
 波動性— undulierender Ny. 49, 163  
 迷路性— labyrinthärer Ny. 49, 163  
 回轉性— rotatorischer Ny. 50  
 斜性— diagonaler Ny. 50  
 垂直性— vertikaler Ny. 50  
 水平性— horizontaler Ny. 50  
 後— Nachnystagmus 52

看護法 Krankenpflege 5  
 癌腫 Carcinoma 19, 317, 354, 357, 398, 547, 702  
 咽頭— 20, 26, 31  
 外聽道— 96, 100  
 氣管枝— 710  
 口腔— 20, 25, 31  
 喉頭— 16, 21, 26, 31, 620, 640, 641, 643,  
 708, 792

上顎— 20, 21, 329, 415  
 食道— 3, 20, 21, 22, 28, 32, 706  
 舌— 20, 25, 485, 581  
 聽器— 240  
 肺— 710  
 鼻— 20, 23, 30  
 扁桃腺— 20, 21, 22, 31  
 耳— 20, 22, 30, 236

癌先驅期 Praekancerös 703  
 乾燥療法 Trockene Behandlung 156  
 鑑定 Begutachtung 241



観破法 Entlarvung, Demaskierung 241  
 顔面神経保護器 Facialisschutzer 200  
 顔面神経麻痺 Facialislähmung 209  
   耳性—— 144, 187  
 乾酪性上顎炎 Sinuitis maxillaris caseosa 387  
 顔裂孔嚢腫 Gesichtsspaltenzyste 405

き, き

キーセルバウハ氏部位 Locus Kiesselbachii 263, 323

気管「オツエーナ」Trachealozaena 296  
 気管嚢腫 20, 707, 710  
 気管鏡直達検査法(気管鏡検査法) Tracheoscopy directa 708, 778, 781  
 気管狭窄 Trachealstenose 712, 736  
 気管枝異物 678, 716, 728, 788  
 気管枝痛 710  
 気管枝狭窄 712  
 気管枝鏡直達検査法(気管枝鏡検査法) Bronchoscopy directa 708, 778, 781, 788  
 気管枝疾患 702  
 気管疾患 702  
 気管切開 Tracheotomie 302, 613, 721, 724  
   横—— T. transversa 722  
   上—— T. superior 613, 722  
   中—— T. media 613, 722  
   下—— T. inferior 614, 722  
 気管套管(気管「カニューレ」)Trachealkantile 716, 723

オドロイヤ氏—— 654  
 久保型護膜製—— 715  
 丁字形—— 616  
 気管套管拔去 Décanulement 614  
 気管套管拔去困難症 Erschwertes Décanulement 614, 615, 639, 724, 727  
 気管支肺炎 Bronchopneumonie 150  
 畸形腫 Teratom 278  
 義歯 Zahnprothese 759  
 氣腫 Emphysem 386, 394, 723, 724  
 吃 Stottern 690  
 義鼻 Nasenprothese 274  
 逆生歯牙 Inversierter Zahn  
   上顎竇内—— 25  
   鼻腔内—— 342  
 吸氣性談話 Inspiratorische Phonation 701  
 吸氣性發聲症 Inspiratorische Phonation 701

キュスター、ドゥゾール氏法 Küster Desaultsche Methode 388

球療法 Kugelmethode 685, 691  
 共鳴説 Resonanztheorie 252  
 曲鼻(偏鼻) 257  
 キリアン氏法 Killiansche Methode 428, 434, 440, 445, 450

希臘形鼻 Griechische Nase 256  
 筋雜音 Muskelgeräusche 227  
 緊張中樞 Tonuszentrum 74  
 緊張部(鼓膜) Pars tensa 34, 115

く, く

空氣栓塞 Luftembolie 394  
 空氣傳導 Luftleitung 35  
 空隙嚢腫 Lückenzyste 407, 413, 421  
 偶發性眼震 Spontannystagmus 50  
 クラント氏法 Kuhntsche Methode 428, 434, 440

久保氏法 325, 469  
 久保氏深部縫合針 499  
 久保氏整鼻術 277  
 クライテウルフ氏法 37  
 グラーヘ氏法 79  
 グラテニゴロ氏症候群 Gradenigosche Symptomenkomplex 208  
 グリーゼンゲル氏症状 Griesingersches Zeichen 193, 195  
 グルック氏法 Glucksche Methode 626, 649

け, け

鯨骨「ブジー」挿入法 747  
 頸靜脈孔症候群 Syndrom of the jugular Foramen 660  
 頸椎「カリエス」Halswirbelkaries 518  
 係蹄 Schlinge  
   寒—— Kalte S. 313  
   熱—— Heisse S. 313, 531  
 頸動脈瘤 Karotisaneurysma 678  
 頸嚢腫 Halszyste 587, 590, 594, 595  
 頸瘻孔 Halsfistel 587, 588, 590, 594, 595  
 頸部疾患 Krankheiten d. Halses 470  
 頸部蜂窠織炎 192  
 頸部淋巴腺炎 143, 192  
 頸部淋巴腺腫 Halsdrüsenanschwellung 604  
 狭窄 Stenose  
   氣管—— 712, 736

気管枝—— 712  
 喉頭—— 613  
 食道—— 707, 736, 744, 750  
 瓣狀—— 732  
 頰部嚢腫 Wangenzyste 402, 406, 412  
 血友病 Haemophilie 331  
 結核 Tuberkulose 357  
   咽頭—— 539, 542  
   外耳—— 96  
   喉頭—— 1, 619, 642  
   舌—— 486, 582  
   中耳—— 160

結核腫 Tuberkulom 531  
 血管運動神経性鼻炎 Rhinitis chronica vasomotoria 288, 290  
 血管雜音 Gefäßgeräusche 227  
 血管腫 Haemoangiom 457, 480, 527  
   舌—— 581, 585

血管腫性纖維腫 Angiofibrom 366  
 血清注射 Seruminjektion 302  
 言語検査法 39  
 言語障碍 497, 679  
 檢耳像 Oskopisches Bild 34  
 懸垂喉頭検査法 Schwebelaryngoskopie 630  
 檢鼻法 Rhinoscopia  
   下—— Rh. inferior 260  
   後—— Rh. posterior 610

懸垂垂披裂 Uvula bifida 474, 495  
 口蓋骨腐骨 297  
 甲介切除法 Konchotomie 292  
 口蓋弓 Gaumenbogen  
   後——(咽頭口蓋弓) hinterer G. (Arcus palatopharyngeus) 473  
   前——(舌口蓋弓) vorderer G. (Arcus palatoglossus) 473

口蓋弓鈎 Gaumenbogenhaken 532  
 口蓋整形手術 787  
 口蓋披裂 Gaumenspalte 474, 495, 787  
 口蓋扁桃腺 Gaumentonsille 532  
   ——高 473, 532  
 口蓋扁桃腺肥大 Gaumenmandelhypertrophie 545

鈎貨子 Münzenfänger 757  
 硬化症 642  
 後筋(後環状披裂筋) M. posticus (M. cricoarytaenoideus posticus) 662  
 後筋麻痺 Posticuslähmung 652, 654  
 口腔炎 Stomatitis

進行性壞疽性—— S. ulcerosa progressiva 541

「アフタ」性—— S. apthosa 503, 535  
 口腔嚢腫 20, 25, 31  
 口腔貫通頰部切開法 Transstomatomentaler Schnitt 513  
 口腔疾患 Krankheiten d. Mundhöhle 470  
 口腔底嚢腫 Mundbodenzyste 523  
 口腔底皮様嚢腫 594  
 鈎簾子 Grätenfänger 757  
 口峽炎 Angina 293, 352, 620  
   菌絲性—— A. mycotica 535  
   プラウト、ロンサン氏——A. Plaut-Vincenti 474

後出血 Nachblutung 293, 332, 549, 551, 560, 570

甲狀咽頭管 Ductus thyreopharyngeus 595  
 甲狀舌管 Ductus thyreoglossus 484, 589, 594  
 甲狀腺腫 Struma 593  
   副—— Struma accessoria 484  
   迷走—— Verirrte Zungenkropf 481  
   舌根—— 581, 583, 594, 628

甲狀軟骨切開術 Thyreotomie 642  
 光錐 Lichtkegel 34, 116  
 喉頭異物 Fremdkörper im Kehlkopf 613, 638, 676

喉頭炎(聲門下) Laryngitis subglottica 618  
 喉頭横膈膜症 Kehlkopfdiaphragma 609  
 喉頭「オツエーナ」Kehlkopfozaena 296  
 喉頭外手術 Extralaryngeale Operation 633  
 喉頭嚢腫 16, 21, 26, 31, 620, 640, 641, 643, 708, 792

喉頭外瘻 641  
 喉頭内瘻 641

喉頭後筋麻痺 後筋麻痺参照  
 喉頭狭窄 Kehlkopfstenose 613  
 喉頭結核 Kehlkopftuberkulose 1, 619, 642  
 喉頭検査法 Laryngoskopie  
   下—— 706  
   懸垂—— Schwebelaryngoskopie 630  
 喉頭疾患 Krankheiten d. Kehlkopfes 609  
 喉頭腫瘍 Tumor des Kehlkopfes 613, 650, 651

後頭性頭脱出症 Cephalocle occipitalis 454  
 喉頭纖維腫 Kehlkopffibrom 15, 650  
 喉頭全別出術 Laryngektomie 643, 648  
 喉頭挿管法 Intubation 615  
 喉頭微毒 Kehlkopfsyphilis 620, 642



喉頭「ホリーフ」Kehlkopfpolyp 620, 631, 634, 635, 636, 637, 671  
 喉頭内手術法 Intralaryngeale od. Endolaryngeale Operation 633  
 喉頭肉腫 Kehlkopfsarkom 651  
 喉頭乳嘴腫 Kehlkopfpapillom 637, 642, 677  
 喉頭「デフテリー」Kehlkopfdiphtherie 299, 301, 613, 638, 652, 677  
 口内炎 Stomatitis  
 「アフタ」性——Stomatitis aphthosa 503, 535  
 其他口腔炎参照  
 硬膜外膿瘍 Extraduralabszess 138, 186, 219, 441  
 後鼻鏡像 Postrhinoskopisches Bild 262  
 後鼻孔茸(後鼻孔「ホリーフ」) Choanalpolyp 314  
 蝴蝶竇性——418, 461, 627  
 上顎竇性——417, 462  
 後鼻孔閉鎖症(後鼻閉鎖症) Atresia nasalis posterior (Choanalatresie) 263, 270, 271, 272  
 坑夫眼震 Nystagmus minorum 49, 163, 230, 242  
 「コカイン」Cocain 7  
 呼吸困難 Atemnot 760  
 穀粉栄養障碍症 Mehlährschaden 3, 697  
 鼓索神經 Chorda tympani 34, 155  
 鼓室 Paukenhöhle 185  
 ——岬 Promontrium 34  
 鼓室換氣 Ventilation der Paukenhöhle 174  
 鼓室出血 Haematotympanum 116  
 鼓室神經叢 155  
 蝴蝶竇性後鼻孔「ホリーフ」Sphenochanalpolyp 418, 461, 627  
 骨腫 Osteom 343, 348, 393, 480  
 篩骨蜂窩——330  
 骨質增殖症 Hyperostose 93  
 骨傳導 Knochenleitung 35  
 ゴットスタイン氏壓迫「タンボン」法Gottsteinsche Drucktamponade 98  
 骨肉腫 Osteosarkom 398  
 骨胞 Knochenblase 289, 290  
 骨膜炎 Periostitis 432, 438, 444, 448  
 齒根——599  
 骨膜剝離子 Raspatorium 198  
 「ゴニオメーター」Goniometer 71  
 コブラック氏法 78

鼓膜 Trommelfell 34  
 ——緊張部 Pars tensa 34, 115  
 後皺襞 hintere Falte 34, 115  
 前皺襞 vordere Falte 34, 115  
 ——臍 Tr. nabel 34, 116  
 ——弛緩部(シュラツプネル氏膜) Pars flaccida 34, 115  
 常態及病態 115  
 槌骨短突起 Kurzer Fortsatz 34, 115  
 槌骨把柄 Hammergriff 34  
 鼓膜按摩法 Trommelfellmassage 177  
 鼓膜萎縮 Atrophie 117  
 鼓膜炎 Myringitis 96  
 急性水泡性——M. acuta bullosa 119, 127  
 出血性——M. haemorrhagica 127  
 鼓膜外傷 Trauma 121, 122  
 鼓膜缺損 Defekt 118  
 鼓膜潤濁 Trübung 34, 117  
 鼓膜切開 Parazentese 138, 144  
 鼓膜穿孔 Perforation 35, 117, 130, 131, 163  
 悪性——163  
 炎症性——122  
 外傷性——122  
 多發性——163  
 中心性——35, 118, 163  
 邊緣性——35, 119, 163  
 良性——163  
 鼓膜内引 Einziehung 35, 117, 170, 174  
 鼓膜癒痕 Trommelfellnarbe 34  
 鼓膜膨隆 Vorwölbung 117  
 護膜腫 Gumma 279, 357, 398, 448, 455  
 舌——486, 581  
 護膜腫性骨膜炎 432, 438, 444

さ, ざ

最小刺激検査 Schwachreizmethoden 78  
 醋酸 743  
 削痂性鼻炎 Rhinitis chronica atrophica 263  
 手術的——Rh. at. operativa 293  
 嗄聲(嘶嘎) Heiserkeit 2, 3, 662, 680, 697  
 詐病 Simulation 241, 690  
 殘音 Hörreste 36, 245  
 サントリニエ氏截痕 Incisura Santorini 98  
 三半規管 Bogengänge 33, 45, 46

し, じ

ジューゲル氏通氣漏斗 Pneumatischer Ohrtrichter von Siegle 34, 117

ジューレ氏法 Gelléscher Versuch 37, 39  
 齒牙性上顎炎 409  
 耳下腺炎 Parotitis 409  
 急性——511  
 流行性——Mumps 492  
 ——性腺 Mumpstaubheit 492  
 耳下腺間隙 Parotisloge 509  
 耳下腺腫瘍 492  
 耳下腺唾石 Sialolithiasis der Parotis 490  
 耳下腺排泄管(ステノン氏管) Ductus Stenonianus 494  
 齒牙「スピロヘータ」Spirochaeta dentium 540  
 齒牙囊腫 Zahnzyste 397, 402, 412  
 耳鏡検査法 Otoskopie 33  
 耳語 Flüstersprache 37  
 耳後創孔 200  
 篩骨蜂窩骨腫 330  
 齒根骨膜炎 599  
 耳根治手術(中耳) Radikaloperation des Mittelohres 148, 199, 200  
 齒根囊腫 Zahnwurzelzyste 399, 412  
 齒系腫瘍 402  
 嘶嘎(嗄聲) 2, 3, 662, 680, 682, 697  
 耳雜音 Entotische Geräusche 227  
 耳茸 Ohrpolyp 96, 97, 99, 101, 120  
 指示検査 Zeigeversuch 73  
 ——用角度計 73  
 耳疾患 Krankheiten d. Ohres 33  
 耳絲狀菌症 Otomykosis 107, 112  
 齒性外聽道穿孔 130  
 耳性 Otogene  
 ——咽後膿瘍 Retropharyngealabszess 148, 520  
 ——外旋神經麻痺 Abducenslähmung 144, 205, 208  
 ——顔面神經麻痺 Facialislähmung 144, 187  
 ——消化不良症 Otogene Dyspepsie 136  
 ——小腦膿瘍 Kleinhirnsabszess 216, 220  
 ——頭蓋内合併症 Otogene intrakranielle Komplikationen 209, 219  
 ——膿瘍 219  
 ——膿膜炎 138, 186, 216, 219, 352  
 耳瘤(急性限局性外耳炎) Ohrfurunkel (Otitis ext. circumscripta) 88, 95, 97, 143, 153, 184, 194  
 失嗅症 Anosmia  
 呼吸性——A. respiratoria 311, 420

固有性——A. essentialis 311, 420  
 シック氏反應 Schick-test 303  
 失聲症 Aphonie 241, 679, 683, 686, 690  
 戰爭性——l'aphonie de guerre 241, 687  
 濕布 Umschlag 144  
 指頭検査法 Digitale Untersuchung 472  
 耳内異物 Fremdkörper im Ohr 103  
 耳内咳嗽發作點 Hustenpunkt 114  
 耳内洗滌法 105  
 紫斑病 Purpura 332  
 耳鼻咽喉科と一般醫學 1  
 脂肪腫 Lipom 480, 527  
 耳鳴 他覺的耳鳴参照  
 斜頸 Schiefhals 770  
 縱隔竇炎 Mediastinitis 768  
 縱隔竇腫瘍 Mediastinaltumor 707  
 臭鼻症 Ozaena 294, 298  
 微毒性——295  
 其他削痂性鼻炎参照  
 臭鼻臭 Ozaenageruch 295  
 臭鼻粘液桿菌 Bacillus mucosus ozaenae 296  
 終末蜂窩 Terminalzelle 191, 198  
 酒皰鼻(赤鼻) Acne rosacea (rote Nase) 258, 279, 284  
 手術三角部 Operationsdreieck 198  
 出血性素因 Haemorrhagische Diathese 2  
 出血性鼻茸(鼻中隔茸) Blutender Polyp 24, 263, 313, 315, 318, 319, 329, 362, 421  
 腫瘍 Geschwülste  
 悪性——313, 421, 432, 444, 448, 530, 568  
 喉頭——613, 650, 651  
 耳下腺——492  
 縱隔竇——707  
 上顎竇——13  
 鼻腔——367  
 シュラング氏法 Schlangesche Methode 596  
 シュローバハ氏法 Schwabachsche Methode 37, 39  
 シュワルツ氏手術 Operation nach Schwartze 187  
 上咽腔 Epipharynx (Nasenrachen)  
 慢性乾性——炎 Epipharyngitis chronica sicca 474  
 ——癌 704  
 ——検査法 471  
 前——検査法 471  
 ——直達検査法 Epipharyngoscopia directa  
 ——直達鏡 472



耳用温度計 60  
耳用角度計 57  
消化不良症 136  
上顎痛腫 Oberkiefercarcinom 20, 21, 329, 415  
上顎疾患 Erkrankungen d. Oberkiefers 402, 408  
上顎竇 Sinus maxillaris 360, 393  
上顎竇炎 Sinusitis maxillaris  
乾酪性— S. m. caseosa 387  
急性— S. m. acuta 384  
齒牙性— 409  
初生兒 Empyema neonatorum 338, 384  
慢性— 264, 387, 409  
上顎竇鏡 Antroskop 269  
上顎竇血腫 25  
上顎竇根治手術 396, 402, 411  
上顎竇骨髓炎 338  
上顎竇腫瘍 13  
上顎竇消息法 267  
上顎竇性  
—「ホリーフ」Antrumpolyp 417, 462, 627, 786  
—下咽腔「ホリーフ」418, 462  
—口腔「ホリーフ」417, 462  
—喉頭「ホリーフ」418, 462  
—後鼻孔「ホリーフ」417, 462  
—上咽腔「ホリーフ」418, 462  
—中咽腔「ホリーフ」418, 462  
—鼻腔「ホリーフ」417, 422, 462  
上顎竇穿刺法 268, 390, 394  
上顎竇洗滌法 267, 390, 393  
上顎竇造影劑注入器 377  
上顎竇膿腫 266  
上顎竇内逆生齒牙 25  
上顎竇肉腫 329  
上顎粘液腺囊腫(久保) Schleimdrüsenzyste 398, 402, 404, 414  
上顎囊腫 397  
上眼窩部神經痛 432  
上檢鼻法 260  
上鼓室化膿 Atticeiterung 153  
小腦 Kleinhirn 74  
小腦性運動失調 220  
小腦性眼球震盪 220  
小腦膿瘍 Kleinhirnsabszess 216, 2220  
上皮様囊腫 Epidermoide 525  
食餌中毒症 653  
食道擴張子(螺旋形) Spiralbougie 751

食道癌 Oesophaguskarzinom 3, 20, 21, 22, 28, 32, 706  
食道鏡(有溝) Trapdoeresophagoscope 772  
食道鏡直達検査法(食道鏡検査法) Oesophagoscopia directa 705, 756, 769, 778, 782  
食道狭窄 Oesophagusstenose 736  
癩痕性— 707, 744, 750  
食道異物 Fremdkörper im Oesophagus 708, 755, 760, 764, 770, 771, 775  
食道異物摘出 764  
食道炎 Oesophagitis  
腐蝕性— 741  
食道疾患 Krankheiten des Oesophagus 702  
食道周圍膿瘍 Perioesophagealabszess 768  
食道弛緩症 707  
食道湯傷 Verbrühung des Oesophagus 772  
食道肉腫 708  
食道微毒 707  
食道「ホリーフ」Oesophaguspolyp 753  
初生兒  
—回歸神經麻痺 666  
—上顎竇炎 338, 384  
白髮染 601  
白髮染中毒 Haarfärbemittelvergiftung 511, 598  
耳漏斗 Ohrtrichter 33  
神經縫合術 670  
鼻血 Epistaxis 321, 326  
偶發性— Spontane E. 322, 327  
習慣性— Habituelle E. 322  
代償性— E. vicaria 323, 332  
振子様扁桃腺 Tonsilla pendula 546  
滲出液腺(滲漏液腺) Exsudatlinie(Transsudatlinie) 34, 131, 168, 170, 171, 172, 175  
心臟瓣膜疾患 Herzfehler 667  
人乳中毒症 Menschenmilchvergiftung 3, 697  
深部縫合針 499  
診療上の注意 10

## す, ず

砂時計鼻(瓢形鼻) Sanduhrförmige Nase 257  
「スピロヘータ」Spirochaeta  
齧牙— Sp. dentium 540  
不整— Sp. inaequalis 540

## せ, ぜ

正圓窓 Fenestra rotunda 34

正圓囊 Sacculus 46  
聲音障碍 Stimmstörungen 679  
官能性— funktionelle St. 686  
青色鼓膜 117  
生殖器部位 Genitalsphäre 263, 323, 362, 364  
聲帶橫隔膜症候群 Vocal cord Diaphragma Syndrom 660  
聲帶除去法 Chordektomie 655  
聲帶前方引下法 Vordere Abwärtsfixation des Stimmbandes 657  
聲帶内「パラフィン」注射法 Intrachordale Paraffininjektion 665, 666, 675  
聲帯「ホリーフ」, 喉頭「ホリーフ」参照  
靜的障碍 Statische Störungen 70  
整鼻術 Rhinoplastik 277  
聲門下喉頭炎 618  
脊椎「カリエス」518, 714, 736  
舌壓子 Zungenspatel 470  
舌炎(急性) Glossitis 582  
石灰沈著 Kalkablagerung 34, 117  
舌下間隙 Spatium sublinguale 509  
舌下腺 Glandula sublingualis 483  
舌癌 Zungenkarzinom 20, 25, 485, 581  
舌結核 486, 582  
舌血管腫 581, 585  
赤血球沈降反應 11  
舌護膜腫 486, 581  
舌根甲状腺腫 Zungenrundstruma 581, 583, 594, 628  
舌根扁桃腺 Zungentonsillen 473  
舌根扁桃腺周圍炎 512  
舌根扁桃腺周圍膿瘍 512  
舌根囊腫 Zungenrundzyste 581, 587, 594, 628  
舌脂肪腫 581, 585  
顫顫線 Linea temporalis 198  
舌纖維腫 Fibroma linguae 581, 584  
舌乳嘴腫 Papilloma linguae 479, 581, 585  
舌膿瘍 Zungenabszess 580  
舌淋巴管腫 581, 585  
セモン氏法則 Semon's Gesetz 674  
セモン, ローセンバツハ氏法則 Semon-Rosenbachsche Gesetz 653, 669, 674, 695  
纖維腫 Fibrom 480  
喉頭— 15, 650  
舌— 581, 584  
纖維素性鼻炎(義膜性鼻炎) Rhinitis fibrinosa (membranacea) 304  
前額竇炎 Sinuitis frontalis 423, 438

擴張性— 449  
急性— 448  
再發性— 435, 436  
慢性 430, 437, 441, 448  
前額竇「ピオツエーレ」447  
前額部皮膚囊腫 455  
前檢鼻法 Rhinoscopia anterior 259  
腺腫 Adenom 480  
戰爭性失聲症 241, 687  
栓塞療法 298  
前庭器 Vestibularapparat 33, 45  
先天性耳瘻孔 Fistula auris congenita 86  
先天性正中頸囊腫 Angeborene Mediane Halszyste 587, 590, 594  
先天性正中頸瘻孔 Angeborene Mediane Halsfistel 587, 588, 590, 594  
前頭性頭脫出症 Cephalocele sincipitalis 451, 454  
腺囊腫 Drüsenzyste 421  
前鼻炎(乾性) Rhinitis sicca anterior 322  
前鼻閉鎖症 Atresia nasalis anterior 258, 270  
腺様増殖症 Adenoide Vegetationen 258, 264, 473, 530, 553, 564, 571

## そ, ぞ

象皮病 Elephantiasis 285  
騒鳴器 Lärmapparat 243, 244  
側咽頭間隙 Spatium parapharyngeum 509  
側筋(側環狀披裂筋) M. lateralis(M. cricoarytaenoideus lateralis) 662  
側索 Seitenstrang 473  
側部頸囊腫 Seitliche Halszyste 595  
側部頸瘻孔 Seitliche Halsfistel 588, 595

## た, だ

體震 Körperrnystagmus 214  
第二期縫合 Sekundäre Nahtanlegung 199  
第六腦神經(外旋神經) 207  
唾液 Speichel 489  
橢圓囊 Utriculus 46  
他覺的耳鳴 Objektives Ohrensausen 227, 229, 230  
唾石 Sialolithiasis 483, 488, 511, 527  
顎下腺— 494  
耳下腺— 490  
單弦琴 Monochord 37  
丹毒 4, 88, 258, 358  
咽頭— 512



手術後——88  
短鼻 256

ち, ぢ

智齒難生 512  
「ダフテリ」 Diphtherie 320, 328  
鼻——299, 306  
悪性——303  
咽頭——299, 300, 503, 535, 539, 542  
——様鼻炎 Diphtheroide Rhinitis 299  
喉頭——299, 301, 613, 638, 652, 677  
注意不能症 567  
中咽腔(口咽腔) 470, 473  
中咽頭検査法 470  
中検査法 Rhinoscopia media 260  
中甲介 Mittelmuschel 312, 348  
中耳 Mittelohr 33  
中耳炎 Otitis media  
亞急性——Ot. m. subacuta 130  
偽性「ムコーズ」——150  
急性——(急性化膿性——) 96, 97, 100, 120,  
126, 133, 139, 153, 293, 352  
非化膿性——131  
慢性——130, 156  
慢性真珠腫性——153  
慢性化膿性——151  
分類 135, 168  
「ムコーズ」——129, 141, 143, 145, 149,  
150  
中耳加答兒 Mittelohrkatarrh  
乾性慢性——Chronischer trockener Mit-  
telohrkatarrh 171  
慢性——168, 173  
中耳結核 160  
中耳硬化症 175  
中耳根治手術 148, 199, 200  
中鼻 256  
聽器痛腫 240  
聽器障導 215  
聽器肉腫 234  
聽隙 Hörliche 37, 245  
聽神經 N. acusticus 45  
聽石 Otolithen 46  
聽石膜 Otolithenmembran 46  
聽櫛 Crista acustica 46  
跳走試験 73  
聽斑 Macula acustica 46  
長鼻 256

滿溜囊腫 Retentionszyste 413  
聽力計(ポリツエル氏) Akumeter nach Poli-  
tzer 40  
聽力検査法 Hörprüfung 35  
直達鏡検査法 Direkte Untersuchung 702,  
748, 775

直達胃鏡検査法 778  
直達氣管鏡検査法 708, 778, 781  
直達喉頭鏡検査法 778  
直達氣管枝鏡検査法 708, 778, 781, 788  
直達食道鏡検査法 705, 756, 769, 778, 782  
直達肺鏡検査法 778  
直達鼻咽腔検査法 703  
直立検査 Stehversuch 70  
沈黙療法 Schweigekur 621

つ, づ

槌骨把柄 Hammergriff 34  
頭蓋底骨折 Schädelbasisfraktur 215  
頭蓋内合併症 187, 209, 219, 433, 444  
頭蓋「ヘルニア」(前額性腦脱出症) 338

て, て

叮嚀 Zerumen 110, 153  
低鼻 256  
徹照法 Diaphanoskopie 267  
「テラトーム」278  
傳音器 Schalleitender Apparat 33  
電氣燒灼法 292, 324  
電氣性眼震 66  
電氣分解法 292, 531  
デンケル氏法 Denk rsche Methode 390  
砧骨 Amboss 34  
傳染性疾患  
熱性——330  
慢性——330  
投影物質(造影物質) 13, 369  
頭震 Kopfnystagmus 67, 214  
頭脱出症 Cephalocele 454  
動的障導 Dynamische Störungen 72  
動脈瘤 Aneurysma 775  
頭——Karotisaneurysma 678  
動脈硬化症 Arteriosklerose 331  
寶鏡検査法 369  
哨 Stammeln 690  
トルンワルド氏病 Tornwaldtsche Krankheit  
474

な

内筋(内甲状披裂筋) M. internus(M. thyreo-  
arytaenoideus internus) 662  
内耳(迷路) 33  
内耳炎(迷路炎) 175, 209  
内臓疾患 331  
軟口蓋鈎 Gaumenhaken 261  
軟骨腫 Chondrom 480

に

肉腫 Sarcoma 354, 357, 398, 547  
咽頭——563  
外聽道——96, 100  
喉頭——651  
骨——398  
上顎竇——329  
食道——708  
聽器——234  
鼻中隔——368  
扁桃腺——562  
「ニスタグモグラフ」 Nystagmograph 59  
入院患者注意事項 17  
乳兒脚氣 Säuglingsberiberi 3, 638, 653, 667,  
697  
乳嘴腫 Papilloma 320, 329  
外聽道——96  
喉頭——637, 642, 677  
疼痛性——481  
扁平——481  
舌——479, 581, 585  
乳嘴竇入口部 Aditus ad Antrum 200  
乳嘴突起炎 Mastoiditis 96, 129, 138, 143, 182,  
193, 209  
粘液性連鎖球菌性——Mucosus-Mastoiditis  
145, 149, 150  
ベツオールド氏——143, 148, 185, 186, 189,  
195  
乳嘴突起鑿開術 Mastoidektomie 148, 187, 186

ね

熱性傳染性疾患 330  
粘液性連鎖球菌 Streptococcus mucosus 4,  
141, 147, 149  
——性中耳炎 Mucosus-Otitis 129, 141, 143  
145, 149, 150  
——性乳嘴突起炎 Mucosus-Mastoiditis 145  
粘液囊 312

粘膜下窓形切除術 Submuköse Fensterresek-  
tion des Septums 349

の

「ノイリノーム」 367  
囊腫 Zyste 481  
顔裂孔——405  
空隙——407, 413, 421  
頸——587, 590, 594, 595  
頰部——402, 406, 412  
齒牙——397, 402, 412  
齒根——399, 412  
上顎粘液腺——398, 402, 404, 414  
上顎——397  
舌根——581, 587, 594, 628  
滿溜——413  
濾胞性——399  
腦脱出症 Encephalocele 454, 457  
囊腫性——Encephalocystocele 454  
腦膜脱出症 Meningocele 454  
腦軟化症 186  
腦膿瘍 Hirnabszess 138, 186, 219  
腦膜炎(耳炎性化膿性軟腦膜炎) Meningitis  
138, 186, 216, 219, 352  
膿瘍 Abszess 394, 396, 456

は, ば, ぱ

肺癌 Lungencarcinom 710  
肺氣腫 Lungenemphysem 732, 735  
肺虚脱 Lungenkollaps 732, 735  
敗血症 352  
梅毒 Syphilis 386, 456, 531  
咽頭——539, 542  
外耳——96  
喉頭——620, 642  
食道——707  
微毒性(特殊性)臭鼻症 Ozaena syphilitica  
(specifica) 295  
パッサワンド氏隆起 Passavantscher Wulst  
473  
發聲時空氣濫費 Luftverschwendung 664  
白血病 Leukaemie 332, 568  
馬鐙骨 Stapes 34  
波動性眼震 Undulierender Nystagmus 49, 163  
鼻の痛腫 20, 23, 30  
「パラフィンノーム」 Paraffinom 257, 276, 278  
「パラフィン」 Paraffin 281



「パラフィン」栓塞 276  
 「パラフィン」注射法 Paraffinjektion 274, 298  
 聲帯内—— 665, 666, 675  
 「パラフィン」瘤 Paraffindepot 257, 275, 280  
 バルロウ氏病 331  
 反射性咳嗽 Reflexhusten 118  
 耳性—— 113  
 反側性眼球廻轉 Gegenrollung 68  
 ——計 Gegenrollungsapparat 69  
 パンネンスタール氏法 Pfannenstillsche Methode 625

ひ, ひ, ひ

鼻

観劇鏡様—— Lorgnettenase 273  
 曲—— 257  
 希臘形—— Griechische Nase 256  
 砂時計—— 257  
 短—— 256  
 中—— 256  
 長—— 256  
 低—— 256  
 猛犬様—— 274  
 猶太形—— 256

鼻咽腔 Nasenrachen 上咽腔参照  
 鼻咽腔纖維腫 Nasenrachenfibrom 264, 312, 329, 528, 568, 627  
 鼻咽腔直達検査法 Epipharyngoscopia directa 703

鼻炎 Rhinitis  
 削瘦性—— Rhinitis chronica atrophicans 263, 293, 294  
 乾性前—— Rh. sicca anterior 322  
 急性(鼻感冒) Rhinitis catarrhalis acuta s. Schnupfen 305  
 血管運動神経性—— Rhinitis chronica vasomotoria 288, 290  
 纖維素性—— 304  
 慢性肥厚性—— 263, 287, 530  
 「ピオツエーレ」Pyocelle 443, 449  
 前額竇—— 447  
 鼻腔検査法(鼻鏡検査法) Rhinoskopie 258  
 下検査法 R. inferior 260  
 後検査法 R. posterior 260  
 上検査法 Rh. superior 260  
 前検査法 R. anterior 259  
 中検査法 R. media 260  
 鼻腔疾患 Krankheiten der Nase 256

鼻腔腫瘍  
 出血性—— 367  
 肥厚性鼻炎 Rhinitis chronica hypertrophica 263, 287, 530

鼻腔内逆生歯牙 342  
 鼻腔「ノイリノーム」367  
 鼻形率 Nasenindex 256  
 鼻結石 Rhinolith 343  
 鼻茸 Nasenpolyp 263, 279, 290, 309, 348, 361, 362, 530  
 後鼻孔—— 314, 418, 461, 627  
 出血性—— 24, 263, 313, 315, 318, 319, 329, 362, 421

鼻出血 鼻血参照  
 「ヒステリー」性  
 ——瘖啞症 hysterische Mustismus 700  
 ——嘶啞症 682  
 ——失聲症 Aponia hysterica 241, 679, 683, 686  
 ——無語症 682

鼻聲  
 開—— 258, 497, 787  
 閉—— 259  
 鼻性 Rhinogene  
 ——硬膜外膿瘍 rhinogener Extraduralabszess 441  
 ——注意不能症 Aprosexia nasalis 567  
 ——頭蓋内合併症 Rhinogene intrakranielle Komplikationen 433, 444

鼻瘤 358  
 鼻尖 Apex nasi 366  
 鼻前額部前頭脱出症 Cephalocele sincipitalis nasofrontalis 451  
 鼻洗滌 Nasensptilung 291, 297  
 鼻前庭囊腫 Nasenvorhofszyste 4 5, 414  
 鼻息計 Nasenspiegel 259  
 鼻中隔外傷 354, 358  
 鼻中隔棘 Spina septi nasi 263, 290, 346, 362  
 鼻中隔血腫 352  
 鼻中隔結節 Tuberculum septi nasi 362, 364  
 鼻中隔後肥大 Hypertrophia septi nasi posterior 264, 289, 312, 354, 362, 364  
 鼻中隔棘 Crista septi nasi 263, 290, 312, 346, 362  
 鼻中隔穿孔 Perforatio septi nasi 263, 352, 355  
 鼻中隔前肥大 Hypertrophia septi nasi anterior 11, 263, 289, 290, 312, 348, 354, 361, 364

鼻中隔憲形手術(切除術) 353, 355  
 鼻「チフテリー」Nasendiphtherie 299, 306  
 鼻中隔肉腫 Nasenseptumsarkom 368  
 鼻中隔膿瘍 290, 312, 352, 353, 354, 356, 358, 362  
 鼻中隔「ホリープ」354, 357  
 鼻中隔彎曲症 Deviatio septi nasi 263, 312, 345, 358, 362

鼻内按摩法 291  
 鼻内異物 297, 313, 320, 328, 336, 343, 530  
 鼻内手術  
 涙囊炎—— 466  
 ——後の注意 19  
 鼻背皮様囊腫 278  
 鼻部外傷 330  
 皮膚様囊腫(皮様囊腫) Dermoidzyste 278, 455, 483, 524, 594

皮瓣造形術 Plastik 200  
 ヒポクラテス氏「アングーナ」Angina Hipocrati 521  
 病症日誌 17  
 鼻淵 328  
 鼻瘤 Rhinophyma 258, 279, 282  
 鼻漏 Rhinorrhoe 264

ふ, ふ, ふ

ブロー氏液 Solutio Burowi 98  
 副咽頭腔症候群 Syndrom of the parapharyngealspace 660  
 複音 Diplophonie 631  
 副甲狀腺腫 484  
 複鼻 Doppelnase 258  
 副鼻腔 Nasennebenhöhlen 265  
 副鼻腔疾患 369  
 副鼻腔性後鼻孔鼻茸 417, 462, 530  
 副鼻腔膿瘍症 297  
 副鼻腔「ホリープ」312  
 覆盆子状(桑實状)肥大 himbeerartige(maulbeerartige) Hypertrophie 289  
 腐骨 Sequester 343  
 迷路—— 209, 213  
 袋截痕 Taschenfurche 81  
 袋皺襞 Taschenfalte 81  
 袋耳 Taschenohr 80  
 「ブジー」Bougie 749  
 鯨骨—— 747  
 腐蝕劑 774  
 腐蝕性物質 742

不整「スピロヘータ」Spirochaeta inaequalis 540  
 フックス氏痛反應 15  
 舞踏性異物 Tanzender Fremdkörper 678  
 ブラジル病(フランベジア)Brasilische Krankheit 307  
 フリードリッヒ氏法 Friedrichsche Methode 390

フレンケル氏法 266  
 分泌液線 Exsudatlinie 131 其他 滲出液線 参照  
 分葉状肥大 lappige Hypertrophie 288, 364  
 粉瘤 Atherom 279, 457

へ, へ, へ

平衡器 Statisches Organ 33  
 閉鼻聲 Rhinolalia clausa 259  
 ベツオールド氏乳嘴突起炎 Bezoldsche Mastoiditis 143, 148, 185, 186, 189, 195  
 ヘリング氏法 Heryngsche Methode 626  
 ヘルムホルツ氏共鳴説 Resonanztheorie n/Helmholz 36  
 ベロツク氏栓塞 Bellocqsche Tamponade 325  
 偏示 Vorbeizeigen 75  
 瓣狀狭窄(Ventilstenose) 732

扁桃腺  
 口蓋—— 473, 532  
 咽頭—— 473, 565  
 振子様—— Tonsilla pendula 546  
 舌根—— 473  
 扁桃腺炎症 4  
 扁桃腺炎 Tonsillitis  
 潰瘍性義膜性—— Tonsillitis ulceromembranacea 537  
 急性—— T. acuta 503, 534, 539, 547  
 腺窩性—— Angina lacunaris 474, 535  
 慢性—— T. chronica 503  
 濾胞性—— T. follicularis 535  
 扁桃腺「エムピエーム」Empyem der Tonsille 555  
 扁桃腺窩 Fossa tonsillaris 473, 532  
 扁桃腺痛 20, 21, 22, 31  
 扁桃腺肉腫 Gaumenmandelsarkom 562  
 扁桃腺周囲炎 Peritonsillitis 474, 512, 536, 543  
 扁桃腺周囲膿瘍 Peritonsillarabszess 474, 512, 536, 541, 554  
 偽性—— 544  
 扁桃腺切除 Tonsillotomie 548, 551



扁桃腺全剝出 Tonsillektomie 549, 551, 566  
 扁桃腺刀 Tonsillotom 548, 552  
 扁桃腺刺離子 558  
 扁桃腺把捉鑷子 558  
 扁桃腺肥大  
 口蓋——545  
 ベンニンクハウス氏法 Boeninghausche  
 Methode 389  
 ヘンネベルト氏症候 Hennebertsche Symptome  
 65, 159, 165

## ほ, ぼ, ぼ

紡錘状桿菌 Bacillus fusiformis 540  
 珞瑯質腫 Adamantinom 400  
 歩行試験 Gehversuch 73  
 ポリツェル氏法 Politzer's Verfahren 178  
 ポリツェル氏聴力計 37  
 「ポリツェル」 Politzer 178

## ま

慢性傳染性疾患 330

## み

味覺 155  
 ミクリッチ氏病 Mikuliczsche Krankheit 493  
 耳の痙攣 20, 22, 30, 236

## む

「ムコーズ」性  
 ——氣管支肺炎 150  
 ——中耳炎 129, 141, 143, 145, 149, 150  
 ——乳嘴突起炎 149, 150  
 偽性——中耳炎 150  
 無語症 682  
 「ムコツエー」 Mucocoele 432, 443, 449, 455

## め

迷走甲狀腺腫 481  
 迷路 Labyrinth 33  
 迷路炎 Labyrinthitis 175, 209  
 迷路性眼震 labyrinthärer Nystagmus 49, 163  
 迷路性跳走 Labyrinthsprünge 73  
 迷路性顛倒 Labyrinthsturz 73  
 迷路腐骨 Labyrinthnekrose 209, 213  
 「メラナ」(黒糞病) Melaena 333

## も

猛犬様鼻 Bulldoggennase 274  
 木様蜂窠織炎 Holzphlegmone 511

## や

藥物腐蝕法 324  
 ヤンセン氏法 Jansensche Methode 389  
 ヤンセン、リッテル氏法 Jansen-Rittersche  
 Methode 428

## ゆ

猶太形鼻 Julische Nase 256

## よ

溶血性連鎖状球菌 90, 141  
 諸人結節 Sängersknötchen 632, 673  
 翼状下顎間隙 Spatium pterygomandibulare  
 509

## ら

「ラヂウム」照射 Radiumbestrahlung 240  
 「ラヂウム」療法 Radiumtherapie 563

## り

リーデル氏法 Riedelsche Methode 428, 434,  
 440

流行性耳下腺炎 Mumps 492  
 ——性聾 Mumpstaubheit 492  
 兩耳聽 Binaurales Hören 243  
 リガ氏病 Rigásche Krankheit 475, 484  
 「リビオドール」 Lipiodol 370  
 リンネ氏法 Rinnescher Versuch 38  
 淋巴管腫 Lymphangiom 457, 480, 527  
 舌——581, 585  
 淋巴血管腫 593  
 舌——581, 585  
 淋巴腺炎(頸部) 143, 192  
 淋巴腺腫(頸部) 604  
 淋巴腺腫脹 526  
 硫酸「バリウム」 371  
 流涙 466  
 リュック、コールドウエル氏法 Luc-Caldwellsche  
 Methode 389

## る

ルーツエ氏壓迫消息子法 177  
 ルードウキツヒ氏「アングーナ」 Angina Lu-  
 dovici 504, 599  
 涙囊炎 386, 455, 466  
 涙囊手術  
 涙囊鼻内開口術 Dacryocystorhinostomie  
 468

鼻内——Intranasale Dakryozystostomie  
 468  
 流注膿瘍(下垂膿瘍) Senkungsabszess  
 148, 714, 736

## れ

レーナ氏法 Réthisches Verfahren 655  
 連鎖状球菌  
 粘性性——4, 141, 147, 149\*  
 溶血性——90, 141  
 連続音叉 Kontinuierliche Tonreihe 37  
 レントゲン光線検査 748, 769  
 耳の——143  
 上顎竇の——369

## ろ

聾 Taubheit 245, 251  
 全聾 Totale Taubheit 36, 245  
 部分聾 Partielle Taubheit 36, 245  
 聾啞 Taubstummheit 245, 251  
 後天性——246, 248  
 先天性——246, 248  
 聾啞教育 Taubstummtenbildung 245, 248, 251

口話法 Lautsprache 249, 254  
 態話法(示話法) Gebärdensprache (Zeichen-  
 sprache) 249  
 獨逸法 Deutsche Methode 249  
 佛蘭西法 Französische Methode 249  
 狼咽 Wolfsrachen 474, 495  
 瘻孔症候 Fistelsymptome 65, 156, 158, 160,  
 165, 187, 213  
 ローゼンミュルレル氏窩 Rosenmüllersche  
 Grube 180  
 狼瘡 Lupus 279  
 聾にして啞 taub und stumm 245, 251  
 濾胞性囊腫 399  
 羅馬形鼻 Römische Nase 256

## わ

ワイルド氏切開術 Wildscher Schnitt  
 188, 196  
 「ワクチン」療法 Vaccintherapie 298  
 ワルザルワ氏法 Valsalvascher Versuch  
 177, 178  
 ワルダイエル氏扁桃腺輪 Tonsillarring  
 n/Waldeyer 473, 552



## 人名索引

(アルファベット順)

## Namenregister

(nach Alphabet geordnet)

## A.

Abbé de l'Épée (アベ・ド・レペー) 249, 252  
 Abel (アーベル) 296  
 Albert (アルベルト) 481  
 Albrecht, Th. (アルブレヒト) 579  
 Alexander (アレキサンダー) 169, 315  
 Amano, K. (天竺景康) 553  
 Amersbach (アメルスバッハ) 655, 656  
 Amman (アムマン) 248, 250  
 Arnoux (アルヌー) 689  
 Asai (浅井) 667  
 Avellis (アヴェリス) 625

## B.

Bàràny (バラニー) 59, 67, 69, 70, 73, 74, 76, 77, 166, 220, 221, 243, 244  
 Beck (ベック) 68  
 v. Behring (ベーリング) 622  
 Bellocq (ベロック) 334  
 Benjamins (ベンヤミン) 113  
 v. Bergmann (ベルグマン) 487, 644, 645  
 Beyer (バイエル) 266  
 Bezold (ベツェルド) 36, 39, 40, 165, 169, 170, 191, 246, 247, 248, 250, 252, 253  
 Billroth (ビルロート) 484  
 Blalock (ブラロック) 670  
 Bloch (ブロック) 243  
 von Bocay (フォン・ボカイ) 775  
 Boenninghaus (ベニンングハウス) 40, 349  
 Bonet, Juan Pablo (ボネー) 248  
 Braidwood, Th. (ブレードウッド) 248  
 Breuer (ブロイエル) 67  
 Brown (ブラウン) 641  
 Brüggemann (ブリュッゲマン) 616

Brühnings (ブリューニング) 57, 61, 64, 68, 625, 665, 670, 675, 778, 779  
 Brunner 79  
 von Bruns, V. (フォン・ブルンス) 633, 639  
 Burger (ブルゲル) 556

## C.

Castellana 307  
 Cemach (ツエーマッハ) 625  
 Charcot (シャルコー) 682  
 Cheatle (チートル) 566  
 Chimani 242  
 Citelli 655  
 Coggin 243  
 Colledge (コレヂ) 645  
 Crowe (クロウ) 253, 670  
 Czermak (ツエルマック) 789

## D.

Darwin (ダーウィン) 68  
 Davis (デヴィス) 335, 510, 556  
 Démétrides 79  
 Demoulin 510  
 Dölzer 510  
 Dollinger (ドルリング) 499  
 Dransart (ドランスアル) 232

## E.

Edelmann (エーデルマン) 36, 252  
 v. Ehrlich (エーリッヒ) 621  
 v. Eicken (アイケン) 102, 139, 472, 706  
 Eiselsberg (アイセルスベルヒ) 617  
 Endo, S. (遠藤至六郎) 130  
 Erhard (エルハルト) 33, 242  
 Ewald (エーワルド) 63, 159

Ezoe, T. (江副民也) 602, 603

## F.

Fede (フェーテ) 477  
 Felix (フェリックス) 114  
 Flies (フリース) 263, 323, 332, 362, 364  
 Fränkel (フレンケル) 259, 266, 347, 503  
 Frankenberger (フランケンベルゲル) 566  
 Fraser, R. H. (フレザー) 379  
 Freund, E. (フロインド) 703  
 Fritz (フリッツ) 507  
 Fuchs (フックス) 416, 647, 793  
 Fujita (藤田) 510  
 Fujita, K. (藤田小五郎) 513  
 Furukawa, T. (古川通貫) 604

## G.

Garel (ガレル) 685, 687, 689, 693, 694, 695, 696  
 Gellé (ジエレー) 39  
 Gerber (ゲルベル) 273, 305, 540  
 Gerhardt (ゲルハルト) 643, 645, 646  
 Gibson (ギブソン) 578  
 Gillot (ジロット) 231  
 Gluck (グルック) 641, 643  
 Goldmann (ゴールドマン) 244, 267  
 Goodale 556  
 Goodyear, H. M. (グッドイヤー) 379  
 Gottstein (ゴットスタイン) 298  
 Gowseff 244  
 Gradenigo (グラデニゴ) 80, 206, 207, 208  
 Graef (グラーフ) 498  
 Grahe (グラヘ) 79  
 Grünwald (グリュンワルド) 418, 462  
 Grunert (グルーネルト) 229  
 Guder (グューダー) 114  
 Gugot (グューヨー) 178  
 von Gyergyai (ギエルギヤイ) 471, 703

## H.

v. Hacker (フォン・ハッカー) 774  
 Hajek (ハエック) 1, 347, 369, 418, 433, 436, 440, 441, 444, 462, 464  
 Halle (ハルレ) 469  
 Hanada, K. (花田清) 81, 215  
 Hanazawa (花澤) 508, 510

Hansemann (ハンゼマン) 25  
 Hartmann (ハルトマン) 259, 349  
 Hattori, T. (服部富三郎) 602, 603  
 Hebra (ヘブラ) 284  
 Hehring (ヘーリング) 369  
 Heinicke, Samuel (ハイニッケ) 248, 250, 252  
 Helmholtz (ヘルムホルツ) 36, 252  
 Hennebert (ヘンネベルト) 65, 159, 165  
 Hikiji, K. (引地興五郎) 416  
 Hinselmann 703  
 Hippokrates (ヒポクラテス) 521  
 Hirakawa, T. (平川武三郎) 316, 321  
 Hirota (弘田) 697, 698  
 Hirsch (ヒルシュ) 369, 418  
 His (ヒス) 589, 594  
 Hitzig (ヒツチヒ) 66  
 Hoffmann, R. (ホフマン) 623, 624  
 Honna (本名) 507, 508, 510  
 Hufeland (ソーフェランド) 785  
 Hurst (ハースト) 684, 685, 687, 694, 695  
 Hutchinson (ハッチンソン) 703

## I.

Itô, S. (伊東祐彦) 697, 698  
 Iwaoka (岩岡) 53

## J.

Jasser 187  
 Jenner (センナー) 622  
 Juracz (ユーラッソ) 349

## K.

Kafemann (カーフェマン) 566  
 Kahler (カーレル) 655  
 Kamio, Y. (神尾友修) 364  
 Kanamori, Y. (金森義雄) 602, 603  
 Kanô (加納) 72  
 Kappeler (カッペレル) 616  
 Katakura, G. (片倉元周) 313, 543  
 Kayser (カイセル) 690  
 Kelvie, B. I. (ケルヴィー) 378  
 Kiesselbach (キエセルバッハ) 323  
 Kimura, Y. (木村善繼) 691, 696  
 Killian (キリアン) 259, 260, 267, 349, 417, 418, 433, 435, 445, 630, 645, 682, 711, 759, 786, 787, 788, 789



Klebs-Löffler (クレブス レッフレル) 299  
 Kobrak (コブラック) 78  
 Koch, Robert (コッホ) 621  
 Kocher (コツヘル) 711  
 König (ケーニヒ) 505  
 Körner (ケルネル) 138, 170, 221, 222, 625  
 Kômoto (河本) 277  
 Konishi, Y. (小西興一) 602, 603  
 Korstakow (コルスタコフ) 232  
 Kôsokabe, H. (香宗我部壽) 204  
 Krause (クラウゼ) 348, 388  
 Kreidewolf (クライテフオルフ) 37  
 Krieg (クリーク) 349  
 Kubo, M. (久保護躬) 298  
 Kubota, S. (窪田圭一) 355  
 Küster (キユスター) 199  
 Kuhnt (クント) 438

## L.

Laband 507  
 v. Langenbeck (ランゲンベック) 487, 498, 643  
 Leterrin, G. 510  
 Leutert (ロイテルト) 152  
 Linsmayer (リンスマイヤー) 229  
 Löwenberg (レーウエンベルグ) 296  
 Lucae (ルーツェ) 33, 159, 165  
 Ludwig (ルードウィヒ) 165  
 von Ludwig, W. F. 505

## M.

Mackenzie (マッケンザー) 644, 645, 646, 647  
 Maeda (前田) 507, 513  
 Magitot (マジト) 399  
 Mairet (メレ) 689  
 Malassez (マラッセ) 400, 413  
 Manasse (マナッセ) 619  
 Marchant (マルシャン) 525  
 Marschik (マルシク) 655  
 Maruyama (丸山) 508  
 Marx (マルクス) 237, 243  
 Matsuoka, S. (松岡貞徳) 82  
 Mayer 79  
 Mayerson 229  
 Mayr, G. 254  
 Meyer, W. (マイエル) 247, 565, 566, 567  
 v. Mikulicz (ミクリッツ) 388, 505, 508, 513

Miller 582  
 Miyake, S. (三宅宗淳) 667, 697, 698  
 Moos 242  
 Most (モスト) 515, 516, 519  
 Muck (ムック) 685, 691  
 Müller 243  
 Münch 228  
 Mygind (ミューギンド) 245

## N.

Nagel (ナーゲル) 573  
 Nagao, S. (長尾四郎) 510, 512  
 Nagayo (長興) 415  
 Nakamura, Y. (中村豊) 364  
 Narita, H. (成田彦四郎) 602, 603  
 Neumann (ノイマン) 68, 197, 222  
 Niiden 233  
 Ninomiya (二宮) 510  
 Nishiyama (西山) 507, 508, 510, 710  
 Noguchi, M. (野口正幸) 602, 603  
 Nuël (ニユエル) 232

## O.

O'Dwyer (オドワイヤー) 615  
 Ogata (緒方) 57  
 Ohm 233  
 Okada, W. (岡田和一郎) 222  
 Ono (小野) 506, 508, 510

## P.

Partsch (パルチュ) 400  
 Passow (パソウ) 122, 123  
 Pérez 296  
 Peters (ペーターズ) 232  
 Petit 187  
 Piéron (ピエロン) 689  
 Plaut (プラウト) 540  
 Politzer (ポリッツェル) 33, 40, 137, 165, 178, 182  
 Polyak (ポリャク) 468  
 Ponce, Pedro de (ボンセ) 248, 252  
 Preysing (プライジング) 136, 141

## Q.

Quervain (ケルヴァン) 655

## R.

Reid (ライド) 232  
 Reiter 507  
 Réthi (レチ) 655  
 Reuter (ロイテル) 39, 40  
 Riga (リガ) 477  
 Rindenbaum 506  
 Rinne (リンネ) 38  
 Robertson (ロバートソン) 313  
 Rominée (ロミネ) 232  
 Rosenbach (ローセンバハ) 653, 674  
 Rosenberg (ローセンベルグ) 623  
 Roux (ルー) 349  
 Rutten (リュッタン) 232, 233  
 Ruttin 62

## S.

Salcer (ザルツェル) 775  
 Sasaki, M. (笹木實) 41, 774  
 Sauter 507  
 Schadowald (シャードワルド) 315, 320  
 Schäck (シック) 303  
 Schiefferdecker (シーフェルデッカー) 364  
 Schittenhelm (シッテンヘルム) 416  
 Schmidt, M. (シュミット) 261, 619  
 Schmiegelow (シュミーゲロウ) 566  
 Schlange (シュランゲ) 590, 596  
 Schloss (シユロス) 305  
 Schlösser (シユレツセル) 624  
 Schottmüller (シヨットミュルレル) 147  
 Schrammen (シユランメン) 305  
 v. Schrötter (シユレツテル) 615, 654  
 Schwabach (シユワーバハ) 39  
 Schwartze (シユワルツェ) 187, 197, 228, 242  
 Seiffert (ザイフェルト) 32, 335, 706  
 Seligmann (セリグマン) 305  
 Semon, Sir Felix (セモン) 27, 568, 621, 639, 641, 645, 647, 653, 674  
 Siebenmann (ジューベンマン) 109, 112,

v. Stein (スタイン) 71, 73  
 Stein (スタイン) 274  
 Stenger (ステンゲル) 38, 243  
 Suemura, S. (末村繁) 510  
 Sugita, S. (杉田成卿) 786

## T.

Tani, T. (谷徳次郎) 233  
 Tanoue (田上) 754  
 Teal 244  
 Thaden 505  
 Thost (トスト) 616  
 Tornwaldt (トルンワルト) 474  
 Toti (トチ) 468  
 Toymbee (トインビー) 165  
 Trautmann (トラウトマン) 201, 222  
 Trendelenburg 74  
 von Tröltzsch (トレルチ) 168  
 Trombetta (トロンベッタ) 232  
 Trousseau (トルツソー) 614  
 Tsudi 242, 243  
 Tsuiki, Y. (立木豊) 78, 510, 512

## U.

Uchermann (ウッヘルマン) 247  
 Urbantschitsch (ウルバンチッチ) 87, 247, 253

## V.

Valentin (ヴァンタン) 269  
 Valsalva (バルザルヴァ) 178  
 Vignardou 507, 508, 510  
 Vincent (ヴァンサン) 540  
 Virchow (ヴィルヒョウ) 647  
 Volta (ホルタ) 66  
 Voltolini (フォルトリニ) 242, 347  
 Voss (フォッス) 253

## W.

Waber (ウエーベル) 37  
 owski (ウエグロウスキー) 594  
 ) 266



ユ-4125  
 Wilde (ワイルド) 33, 155, 196  
 Wilms (ウィルムス) 655  
 Winckler (ウキンクレル) 566  
 Wittmaack (ウキッドマーク) 57, 147, 655,  
 656  
 Wolf, O. (ウォルフ) 39

## Y.

Yamada, T. (山田鐵藏) 683  
 Yamakawa, K. (山川強四郎) 243  
 Yankauer (ヤンカウエル) 472, 703  
 Yasumasu 安増 508

Yoshida (吉田申次) 732

## Z.

Zaalberg (ツアールベルヒ) 566  
 Zarniko (ツアルニコ) 405, 464  
 Zaufal 199  
 Zelderbaum (ツエルテルバウム) 525  
 Ziemssen (チームセン) 664, 670, 675  
 Zucke.kandl (ツッケルカンドル) 268, 323,  
 362, 364, 464  
 Zwaa'demaker (ツワルデマーカー) 39, 40



496.5-Ku11ウ



1200900744111

1965

11

終